



○教職員の指導力の向上

北海道教育委員会が指定する学校力向上に関する総合実践事業の成果が、研究会などを通して市内各学校に還元されるよう促すとともに、登別市教育実践研究奨励校の指定や登別市教育研究会の活動を奨励し、指導方法の工夫や、『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善が進められるよう支援していきます。

○豊かな心の育成や道徳教育

自然体験や社会体験、ボランティアの活動を奨励し、他人を思いやる心や自律心、規範意識などの醸成に努めていきます。

また、道徳教育については、平成30年度から『特別な教科 道徳』として一層の充実が求められていますので、各学校における適切な取り組みが推進されるよう、指導資料の提供や研修機会の充実にも努めていきます。

○体力の向上

体力の向上については、全国調査の結果、小学校では全国の平均値を上回るもの持久力や走力に課題が残っていますので、引き続き一校一実践や新体力テストの活用など、学

校の取り組みを促すとともに、体育コーディネーターの派遣事業を実施していきます。

○食育

子どもたちが食に対する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるために、引き続き栄養教諭を中心に教育活動全体を通して、食に関する指導を充実していきます。



▲給食への理解促進のために開催される『のぼりべつし学校給食展』で行われる食育相談

○特色ある教育

児童生徒一人ひとりの個性を生かし、『生きる力』を育むため、引き続きスキー授業や温泉入浴体験、環境学習など、地域の教育資源を活用した各学校の取り組みを支援していきます。

○幼保・小・中連携に係る支援

幼保・小・中連携については、登別市幼保・小・中連携協議会を中心

に、各学校種における教育内容や指導方法など、それぞれの教育活動への理解を深めるとともに、教職員による引き継ぎなどを通して、円滑な接続がなされるよう支援していきます。

○小中一貫の取り組み

義務教育9年間を連続した期間として捉え、指導の一貫性を図ることが重要ですので、当市としての基本方針を策定するとともに、平成28年度にモデル校として西陵中学校区と登別中学校区が実践した成果を検証し、市内全中学校区で展開できるように、資料の提供や研修会の開催などに取り組んでいきます。

○安全指導・安全対策

警察や消防などの関係機関の協力を得ながら、学校で実施する交通安全教室や防犯教室、消費者教育や情報モラル教育、避難訓練などの取り組みが充実するよう促していきます。



▲交通安全対策として歩道スペースをカラー舗装した幌別小学校の通学路の一部

また、通学路の安全に向けては、道路管理者など関係機関で構成する登別市通学路安全推進協議会を開催し、危険箇所把握と改善に努めるとともに、地域や保護者の協力を得て見守り活動を推進し、安全な環境づくりに取り組んでいきます。

○学校施設の耐震化

登別中学校校舎の耐震改修工事、富岸小学校と幌別西小学校校舎の耐震改修の実施設計に取り組んでいきます。

○不登校やいじめなどへの対応

登別市不登校・いじめ等対策会議などにおいて、情報を共有し具体的な指導方法を検証するとともに、アンケート調査や教育指導専門員による学校訪問などを通して問題の未然防止や早期対応に努めます。

また、地域ボランティアの協力による体験教室や、学習支援を行う適応指導教室の充実を図り、子どもたちの登校への意欲を高めていきます。

○特別支援教育

教育支援委員会との連携を深めながら、個別的教育支援計画や指導計画に基づき、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援が進められるよう、学校の取り組みを支援していきます。